

三条商工会議所  
2023(令和5)年度 第2回 常議員会

日時：2023(令和5)年7月28日(金)正午～  
会場：三条商工会議所 1F チェンバーズホール

---

次 第

---

1. 開 会

2. 出席報告・日程説明

3. 会頭挨拶

4. 議長選出

5. 議事録署名人の氏名

6. 協議事項

第1号議案 入会の承認

第2号議案 「三条市、三条市立大学、第四北越FG」との包括連携協定について（追認）

第3号議案 「JAPAN DIY HOMECENTER SHOW2023 地域PR事業」実施計画

第4号議案 「付加価値としての脱炭素啓発事業」実施計画

第5号議案 「後継者塾」実施計画

第6号議案 部会・委員会事業 実施計画

①金物卸部会「卸売業のためのDXセミナー」実施計画（追認）

②諸業部会「オールハザードBCPセミナー」実施計画

③交通・運輸部会「業界動向研修会」実施計画（追認）

④交通・運輸部会「MaaS先進地視察研修」実施計画

⑤食品関連部会「食に関する課題研究事業」実施計画（追認）

第7号議案 「労務管理支援セミナー・特別労務相談」実施計画

第8号議案 「第2回燕三条医工連携デザインコンペ」への協力

第9号議案 中小企業向けセミナー & 個別無料相談会実施計画（追認・報告）

第10号議案 第40回会頭杯ゴルフ大会実施計画

## 7. 報告事項

- (1) 常議員・議員・部会長・委員・参与の異動、相談役の退任報告
- (2) 2023 アクサ生命保険(株)BWC キャンペーン Part1 結果報告
- (3) 物価高騰等に関する支援・対応状況報告
- (4) 「グループ出展支援事業」申請状況報告
- (5) 「若手経営者向け勉強会」実施報告
- (6) 部会・委員会事業 実施報告
  - ①工業部会「生産管理基礎セミナー」実施報告
  - ②商業部会「マーケティングセミナー」実施報告
- (7) 共催・協力・後援・協賛等の依頼、外部からの委員等就任依頼
- (8) 会員等慶弔見舞報告
- (9) 三条商工会議所青年部 活動状況報告

## 8. その他

## 9. 閉 会

## 入会の承認

2023年5月25日から2023年7月27日迄に当所に入会申込みのあった別紙名簿の6名について、入会の承認を求める。

2023年7月28日

三条商工会議所

会頭 兼 古 耕 一

### 入会申込み、退会申し出状況

	年度末 会員数	期中 (4/1~5/24)			5/25常議員会~7/27			
		入会数	退会数	部会 変更数	入会数	退会数	部会 変更数	会員数
工業	580	1	3		2	1		579
建設	305	2	1		2	3		305
金物卸	156		0			2		154
観光・サービス業	216	2	2					216
商業	199	1	1					199
諸業	157	3	1		1			160
一般卸	125							125
交通・運輸	80							80
食品関連	61				1			62
金融	63	1						64
印刷紙器関連	53							53
鐵鋼	52							52
合 計	2,047	10	8	0	6	6	0	2,049
(会費口数)		(40)	(31)		(39)	(28)		

### 《2023年度入退会累計》

入会数	退会数
16	14
入会会費口数	退会会費口数
79	59

【入会申込者】5月25日以降の入会申込者

No.	事業所名	代表者	所在地	事業内容	入会日	会費	所属部会名	推薦者
1	(株)ドッツアンドラインズ	齋藤和也	三条市帯織	その他製造業	2023/7/28	14,000	工業	NANOBRAND(同) 高橋憲示
2	コラサポワークス-K	木村文夫	三条市塚野目4	事業コンサルタント	2023/7/28	6,000	諸業	(株)野崎忠五郎商店 野崎正明
3	新食品	須山みづえ	三条市本町1	食品製造(缶詰)	2023/7/28	6,000	食品関連	(有)県央総合保険事務所 外山真也
4	(有)神田板金	神田 晃	三条市荻堀	屋根・外壁・雨樋 ・リフォーム	2023/7/28	12,000	建設	(有)横山メッキ工場 横山 慎
5	(株)K・ハートデザイン	花井知之	三条市須頃3	建設業	2023/7/28	16,000	建設	三陸運送(株) 岡田大介
6	(株)エムハート	桑原 賢	三条市下保内	部品塗装業	2023/8/1	24,000	工業	中村精工(株) 中村 敏
計						78,000		

【退会会員】5月25日以降の退会会員

No.	事業所名	代表者	所在地	退会理由	退会日	会費	所属部会名	推薦者
1	鈴木溶接	鈴木伸明	三条市林町2	廃業	2023/6/5	6,000	工業	—
2	カントス	相田光弘	三条市月岡2	廃業	2023/6/9	6,000	建設	—
3	(株)未来工建	石附正美	三条市北入蔵1	廃業	2023/6/12	12,000	建設	—
4	(株)吉村久幸商店	吉村考平	三条市東三条2	廃業	2023/6/28	12,000	金物卸	—
5	玉橋商店	玉橋秀之	三条市横町2	廃業	2023/6/28	12,000	金物卸	—
6	(株)タント	菅沼利春	長岡市寺泊木島	倒産	2023/6/30	8,000	建設	(株)桑原工業 桑原栄助
計						56,000		

【所属部会変更】5月25日以降の部会変更会員

なし

## 「三条市、三条市立大学、第四北越F G、三条商工会議所」との包括連携協定

### 1. 目 的

三条市が課題とする産業の高付加価値化や生産性の向上、労働環境の改善への取組を三条市立大学との連携を発端とし、三条市、商工会議所も加えた4者連携とすることで、効果的な地域経済支援を行い、地域企業の実業性向上と地域経済の活性化を目指す。

### 2. 三条市立大学との連携協定締結式 2023年6月30日

《式典会場》三条市立大学

### 3. 関係者

《協定当事者》三条市、三条市立大学、第四北越フィナンシャルグループ、三条商工会議所

《連携事業者》東北電力ネットワーク、太陽光設置・PPA業者(サステック等)

### 4. 連携内容

(1)SDGs・ESG支援

(2)DX(生産性向上)支援

(3)事業承継・M&A支援

(4)人手不足の改善

(5)その他

・締結後にプロジェクトチームを結成し、定期的なミーティングを実施、各支援策の検討、実施計画を作成、実行支援を行う。

- ・現時点では想定される具体的案件は、
  - (1)c「三条版スマートグリッド」市立大学、各施設への太陽光設置。
  - (2)f「東北電力連携」電力データを活用したマーケティング
  - (3)h「三条市の(金属加工業者の)全先調査」サプライチェーン維持に向けた網羅的支援 など

三条市経済ビジョン (2023.4.1～2029.3.31)	本件(支援内容案)
<p>《戦略1》 ものづくり産業の高付加価値化と新事業創出 価格決定力の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①BtoB 企業の付加価値向上</li> <li>②BtoC 企業の付加価値向上</li> <li>③伝統的技術分野の稼ぐ力、経営力の向上</li> </ul> <p>(参考データ) 三条市がエネルギー代金として流出する金額 248 億円 (2018 年版地域循環分析用データ)</p>	<p>(1)SDGs・EG 支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>a「<b>三条市ゼロカーボンフレームワーク</b>」           <ul style="list-style-type: none"> <li>・三条市による認証制度</li> </ul> </li> <li>b「<b>三条版サステナリンクローン</b>」           <ul style="list-style-type: none"> <li>・三条市(DH リサーチが下請け)第三者検証</li> </ul> </li> <li>c「<b>三条版スマートグリッド</b>」           <ul style="list-style-type: none"> <li>・三条市立大学、公共施設、私有地、遊休地等への太陽光設置</li> <li>・市立大学による太陽光マネジメントシステム実証(防災拠点の機能強化)</li> <li>・木質バイオマス三条保内発電所の活用</li> </ul> </li> <li>d「<b>市内企業の脱炭素経営支援</b>」           <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の電気料高騰対応</li> <li>・CO2 排出量の見える化、再エネ導入促進</li> </ul> </li> <li>e「<b>三条版省エネ推進</b>」           <ul style="list-style-type: none"> <li>・遮熱シート紹介、建物の ZEB 化紹介</li> </ul> </li> </ul>
<p>《戦略2》 生産性向上の推進 1 人当たりの付加価値増加のためデジタル化の推進や企業規模の拡大を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①デジタル化の推進</li> </ul>	<p>(2)DX(生産性向上)支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>f「<b>東北電力連携</b>」           <ul style="list-style-type: none"> <li>・電力データを活用したマーケティング</li> <li>・電力データを活用した防災、脱炭素、空き家対策、見守りなど</li> <li>・採用増支援</li> </ul> </li> </ul>

<p>②経営資源の集約化(統合、再編)の推進</p>	<p>g「インボイス、年末調整業務等の外部支援」</p>
<p>《戦略3》 産業基盤の安定化、強靱化 ①事業承継の推進 ②経営資源の集約化(統合、再編)の推進</p>	<p>(3)事業承継・M&amp;A支援 h「三条市の(金属加工業者の)全先調査」 ・サプライチェーン維持に向けた網羅的支援 i「受発注業務、運送業務の共同運営プラットフォーム」の構築</p>
<p>《戦略4》 未来志向の人材戦略 ①雇用・労働環境の改善 ②採用力強化に向けた情報発信、プロモーション強化 ③高度人材の確保、育成</p>	<p>(4)人手不足の改善 j「働き方改革の促進」 ・各種福利厚生制度の導入促進 ・子育て世代の働きやすい勤務時間 k「三條市立大学の企業交流支援」 ・雇用者の市立大学での講義受講 ・民間企業による無料講演・講師 ・三條市立大学の研究成果の企業活用 ・最先端機械の実習 ・企業の廃材活用(市立大学の研究に活用)</p>
<p>その他、社会問題解決 「三條市安心・安全なまちづくり推進」 ①子供が健やかに育つ環境づくり ②4,500戸を超える空き家対策 ③障がい者支援</p>	<p>l「各種私募債による啓蒙・普及活動」 ・障がい者施設応援私募債 ・フードバンク応援私募債 ・防犯カメラ設置応援私募債等 m「三條市協定済みの「ジェクトワン」連携」 ・空き家を企業の寮・社宅への活用 ・空き家の学生開放 n「各種企業マッチング」 ・企業と障がい者等のマッチング</p>



# 三条の産学官と連携

## 第四北越FG

### 地域経済活性化目指す



第四北越フイナンシャルグループ(FG)、新潟市中央区は、三条市や三条商工会議所、三条市立大と4機関で包括連携協定を結んだ。各機関の強みを生かして地元企業のデジタル化、生産性向上などを支援し、地域経済の活性化を目指す。

立大を見学し、アハメド・シャハリアル学長と対話を深めたことがきっかけとなった。4機関が今後、定期的に集まって具体的な支援策を策定し、実行する。締結は6月30日付。連携事項は「地域経済活性化」「人材育成」「新規事業が創出されるプラットフォーム構築」など5項目。企業のデジタルトランスフォーメーション(DX)の他、事

三条市の地域経済活性化に向けた包括連携協定の締結式。同市

業承継、大学を活用した人材育成、コミュニティ形成などの支援を想定する。三条市内で行われた締結式で、滝沢亮市長は「生産性向上や採用、雇用維持といった課題に対し、タッグ

を組んで、スピード感を持って取り組みたい」と意気込んだ。

殖栗社長は「FGにはデジタルや人材紹介、地域商社などの機能がある。活発な連携活動で実を上げていきたい」と強調。生産性向上などに向けた設備投資に伴う資金需要も取り込む考えだ。

# 「JAPAN DIY HOMECENTER SHOW 2023 地域 PR 事業」実施計画

第3号議案

<b>趣 旨</b>	<p><b>【三条産地グループ取りまとめ】 ← 3/7 常議員会にて承認済み</b> DIY・ホームセンター関連企業が集結する見本市に出展し、当地域の工業製品を主体とした販路開拓・PRを行う。</p> <p><b>【出張三条鍛冶道場】 ← 今回上程</b> 本展示会にはバイヤーだけでなく、ユーザーも多く来場されることから、イベント協力することにより「ものづくり三条」を来場者へPRする。</p>
<b>内 容</b>	<p>日 時：2023年8月24日(木)～26日(土) 9:30～17:00 (最終日は16:00まで) 会 場：幕張メッセ 国際展示場 5～8ホール 内 容：<b>【三条産地グループ取りまとめ】</b> 三条からの出展社を「三条産地グループ」として取りまとめて産地グループを形成する。</p> <p><b>【出張三条鍛冶道場】</b> 越後三条鍛冶集団が三条産地の技術と地域PRを目的に展示会会場にて来場者への体験会を実施する。</p> <p>①刃物研ぎ体験 ②鍛冶道場のPR ③地場産センターによる即売会(予定)</p>
<b>予 算</b>	<p><b>実行予算 1,833,725 円</b> (当初予算 1,893,725 円) ※<b>三条市産業振興補助金活用</b> 内訳：謝金 651,495 円、旅費 560,000 円、借料・損料 50,000 円、資料作成購入費 222,000 円、通信費・運搬費 270,000 円、消耗品費 5,000 円、諸費 75,230 円</p>

# 「付加価値としての脱炭素啓発事業」実施計画

第4号議案

<p><b>趣 旨</b></p>	<p>現在世界的な取り組みとなっている「脱炭素」。第1回（3月開催）は脱炭素の取り組みに対する国の動きや制度について講演いただいた。第2回・第3回は企業経営に脱炭素の取り組みを活かせるよう実例を交えながら勉強会を行い、企業のマインドを変え、前向きな脱炭素の取り組みを後押しする。</p>
<p><b>内 容</b></p>	<p>【共 催】 三条市 【後援】 (協)三条工業会、三条金物卸商(協)、燕三条貿易振興会          【日 時】 <b>第2回 令和5年8月30日(水) 14:00~15:30</b>  <b>第3回 令和5年9月6日(水) 14:00~15:30</b>          【講 師】 <b>株式会社 SIGNING 執行役員/クリエイティブディレクター 清水佑介氏</b>          (第2回、第3回共通)          ※第3回については事例発表いただける講師1名を追加予定。          ※(株)SIGNING: 博報堂 DYHD の100%子会社。SDGs や脱炭素、ダイバーシティなどの社会課題解決と新市場創造を専門領域とし、博報堂のディレクター・クリエイターが企業内起業する形で設立。          【内 容】 第2回: 脱炭素プラットフォーム事業「Earth hacks」を通じて培った<b>中小企業の脱炭素事例紹介</b>          第3回: 「<u>デカボスコア</u>」を活用した<b>稼げる脱炭素の取り組み</b>とは          ↳CO2の削減率を示す数値・マーク          【会 場】 三条商工会議所 1F チェンバーズホール          【対 象】 三条市内で事業を営んでいる事業所          【定 員】 <b>各回 100名(先着順)</b> 【参加費】 無料</p>
<p><b>予 算</b></p>	<p><b>実行予算 353,000 円</b> (当初予算額 396,000 円) ※三条市産業振興補助金活用事業          内訳: 第3回講師謝金 165,000 円(講師旅費含む、2名分)、通信運搬費 36,000 円、          広告費 150,000 円、諸費 2,000 円 ※第2回の講師謝金は三条市が負担。</p>



# 後継者が真の経営者となるための知識・スキルの学び場【9/5～開塾】

三条商工会議所主催

## 後継者塾



経営の知識を自社に置き換えて考えられる知恵が身に付く

ありがちな一般論、概念論の勉強にとどまることなく、それぞれの会社に置き換えて考えられるような知恵として習得できます。

塾生同士のディスカッションや交流から、切磋琢磨し合える仲間が作れる

後継者という境遇を共にする、社内や同業者の集まりでは得られない一生涯切磋琢磨しあえる仲間ができます。

グループディスカッションを通じて経営に必要な思考力が見につく

他者とのディスカッションの中で、多様なものの見方や考え方を知ると同時に、自分の意見を躊躇なく、理論的に話すプレゼン能力などが身に付くことができます。

以下の方におすすめ！

- ・後継者(候補)の方
- ・第二創業・企業内企業を目指す方
- ・事業承継して間もない方



### 講師紹介



**SMECコンサルタンツ(株)**

代表取締役  
事業承継士・  
中小企業診断士  
土田 正憲 氏

電装品販売業の営業職、  
食品小売チェーンの管理  
職などを経験後、2005年

にコアコンサルティングを開業。さまざまな業種の中小企業・小規模事業者の経営を支援するほか、セミナー・研修の講師として活動している。2014年に事業承継を専門とする(株)にいがた事業承継サポート室(現SMECコンサルタンツ(株))を設立し、代表取締役となる。



**SMECコンサルタンツ(株)**

取締役  
事業承継士・  
中小企業診断士  
土田 克則 氏

大学卒業後、外資系コンサルティング会社勤務。27歳でオーナー経営の卸売業、

小売業の会社2社を事業承継。中小企業を経営しながら、店舗経営支援等のコンサルティング業務を行っている。2014年に左記 土田正憲氏とともに(株)にいがた事業承継サポート室(現SMECコンサルタンツ(株))を設立し、取締役に就任。

開塾

9月5日(火)

9/5～12/13

全8回

参加費

登録料：20,000円

テキスト代：14,300円

カリキュラム・申込は裏面をチェック

お問い合わせ

三条商工会議所

担当：企業支援課 川上・蒲澤・山元

☎ 0256-32-1311

☎ 0256-32-1310

✉ shien@sanjo-cci.or.jp

開催予定

カリキュラム

三条商工会議所主催 後継者塾

R5年

9月5日(火)

18:00~21:00  
三条商工会議所

## 第1講「経営理念を考える」

「いきいきと働く、その秘訣は何か？」を話し合いながら、経営理念の重要性を考えます。

9月19日(火)

18:00~21:00  
三条商工会議所

## 第2講「経営戦略を考える」

「企業の向かうべき方向性」を具体的な事例・分析手法を使って話し合います。

10月3日(火)

18:00~21:00  
三条商工会議所

## 第3講「ビジネスモデルを考える」

企業はどこに強みを見出し、どこでお金を儲けているのかを明らかにし、ビジネスモデルの本質を話し合います。

10月18日(水)

18:00~21:00  
三条商工会議所

## 第4講「組織を考える」

自律的に働く社員をどう生み出すのか、組織の在り方や目的に対する意識付けの手法を考えます。

11月1日(水)

18:00~21:00  
三条商工会議所

## 第5講「労務管理を考える」

やりがいの持てる、モチベーションの上がる労務管理とは、どうすれば実現できるかを考えます。

11月15日(水)

18:00~21:00  
三条商工会議所

## 第6講「決算書と管理会計を考える」

決算書に書かれた数値の意味を知ることと、資金繰りの理解は後継者にとっては必須です。決算書と資金繰り表を理解し、今後の経営にどのように生かすのかを考えます。

11月29日(水)

18:00~21:00  
三条商工会議所

## 第7講「利益管理を考える」

決算書から会社の現在を知り、未来の意思決定に役立てる必要があります。数値データを有効活用する手法を考えます。

12月13日(水)

18:00~21:00  
三条商工会議所

## 第8講「5年後の経営ビジョン発表」

これまで後継者塾で学んできたことをまとめ、さまざまな視点から5年後はどうありたいかを明らかにし、自社の進むべき方向性を発表します。

2023年度 三条商工会議所 後継者塾 登録申込書 (下記FAXか、QRコードにて申込をお願いします。)

事業所名		受講者名	
所在地		TEL	( ) —
		FAX	( ) —
第1講 懇親会出席 いずれかに“○”	9/5(火)第1講終了後の懇親会に <b>出席・欠席</b> いたします。 ※懇親会費：4,000円(税込み) ※感染拡大状況により、懇親会は中止となる場合があります。		申込QRコード↓ 

※登録料・テキスト代は後日、請求書を送付いたします。

※ご記入いただいた情報は、本事業に関する連絡のために利用いたします。

三条商工会議所企業支援課

FAX: 0256-32-1310



# 金物卸部会「卸売業のためのDXセミナー」実施計画（追認）

第6号議案①

<b>趣 旨</b>	卸売業界はいまだに多くの作業が手作業で行われていることが多く、そのため人件費や作業時間など大きく手間がかかっている。それ以外にも発注管理や商品管理のシステム化が進んでいない事業所も多く、卸業のDX化が急務となっている。 <b>物流業務のシステム化について学ぶことで、自社の卸業務効率化を進める</b> 一助となる。また、最近話題の <b>生成型AI(ChatGPT)の事業所での活用方法</b> についても紹介していただく。
<b>内 容</b>	○日 時：令和5年 <b>8月23日(水)</b> 午後4時00分～午後5時30分 ○テーマ：「(仮)卸業界におけるDXの進め方」 ○講 師：(株)ウイング 取締役、DXサービス推進室長 <b>恩田 実 氏</b> ○会 場： <b>三条商工会議所</b> （懇親会は燕三条エリアを予定） ○案内先： <b>当所全会員</b> ○参加者： <b>50名</b> ○参加費： <b>無料</b> （但し、懇親会申込者は <b>懇親会費</b> として <b>4,000円</b> ） ○懇親会：セミナー終了後に講師を囲んで開催。セミナー参加者を全員対象とするため、セミナー案内には懇親会についても記載する。
<b>予 算</b>	<b>実行予算額 129,500円</b> （当初予算額 42,000円） ※ <b>三条市産業振興補助金活用</b> 内訳：講師謝金 30,000円、通信費 17,000円、懇親会開催費 82,500円

**三条商工会議所(金物卸部会主管)DX セミナー**

# 卸業界におけるデジタルツールの活用と事例紹介

デジタルトランスフォーメーションの進め方、伝票類のペーパーレス化や業務の効率化、バックオフィス業務の改善など、**デジタルツールの活用事例**を紹介いたします。また、最近話題の **ChatGPT** の活用方法についても共有いたします。

セミナー終了後には、**講師を交えて懇親会**を開催いたします。こちらも併せてご参加をお待ちしております。

◆日時	令和 5 年 8 月 23 日 (水) 16:00~17:30 ※終了後懇親会
◆会場	セミナー：三条商工会議所 懇親会：よね蔵 燕三条店
◆定員	50 名
◆参加費	セミナー：無料 懇親会：1 名 4,000 円 当日お持ちください。
◆参加対象	三条商工会議所会員事業所
◆申込締切	令和 5 年 8 月 10 日(木)締切

お申込みは、右の **QR コード** から、  
または下記申込書にご記入の上  
**FAX** にてお申し込みください。



**講 師**  
**(株)ウイング**  
**取締役 DX サービス推進室長**  
**恩田 実 氏**

1999 年株式会社ウイングに入社。開発部部長などを歴任し、2021 年取締役に就任。2020 年 9 月より企業の DX 推進支援として、AI/DT の実証実験など、県央地域や柏崎市の自治体等と連携した事業を推進。2022 年 3 月まで柏崎市 DT 推進ラボ理事として活動した後、現在は燕市 DX 推進ラボの SFTC (Smart Factory Tsubame C bud) を推進中。

**【参加申込書】**

事業所名		TEL	
参加者氏名		懇親会	
1.		参加	・ 不参加
2.		参加	・ 不参加
3.		参加	・ 不参加



# 諸業部会「オールハザードBCPセミナー」実施計画

第6号議案②

<b>趣 旨</b>	BCP (事業継続計画) も時代とともに考え方が発展し、現在では災害発生の結果生じる『経営資源の不足にどのように対応するか』を考える方向に進んでいる。本事業ではBCPが単純な災害対策マニュアルではないことを解説し、市内企業の策定事例も紹介しながら、事業継続に向けた準備を行う意識を啓発する。
<b>内 容</b>	<b>【日 時】</b> 令和5年9月13日(水) 14:00～16:00 <b>【会 場】</b> 三条商工会議所 4階 研修室 <b>【案内対象】</b> 当所全会員、三条市内の事業所 <b>【参加者】</b> 会場50名 <b>【参加費】</b> 無料 <b>【内 容】</b> 今こそ取り組むBCP！BCPを経営の力に活かすには(仮) <b>【講 師】</b> (一財)危機管理教育&演習センター 理事長 NPO 法人事業継続推進機構 理事 細坪信二氏 (株)野崎忠五郎商店 常務取締役 野崎寛行氏
<b>予 算</b>	<b>実行予算額 165,500円</b> (当初予算額 331,000円) ※三条市産業振興補助金活用 内訳：講師謝金 126,500円、講師交通費 20,000円、通信費 18,000円、諸費(講師飲料等) 1,000円

# 交通・運輸部会「業界動向研修会」事業 実施計画（追認）

第6号議案③

<p><b>趣 旨</b></p>	<p>物流業界におけるいわゆる『2024年問題』が目の前に迫る中、当部会員だけでなく荷主となりうる他部会員にもこの問題の理解と対策を学んでいただき、産業界全体で2024年問題に取り組んでもらう機運を高める。</p>
<p><b>内 容</b></p>	<p><b>【日 時】</b> 令和5年7月28日（金） 16:00～18:00 講演会 18:00～20:00 懇親会</p> <p><b>【会 場】</b> 饞心亭おゝ乃</p> <p><b>【案内対象】</b> 当所全会員(講演会・懇親会)、三条市内の事業所(講演会のみ可)</p> <p><b>【参加者】</b> 会場50名(懇親会は25名参加想定)</p> <p><b>【参加費】</b> 研修会のみは無料。懇親会は1名5,000円(税込)</p> <p><b>【内 容】</b> 「部材が届かない!？」モノづくり現場が止まる日 2024年物流危機を回避する【9つの施策】</p> <p><b>【講 師】</b> 仙石恵一氏(K e i n物流改善研究所 代表 物流改革請負人/ ロジスティクス・コンサルタント)</p>
<p><b>予 算</b></p>	<p><b>実行予算額 392,900 円</b> (当初予算額 350,000 円) ※三条市産業振興補助金活用 内訳: 講師謝金 121,000 円、講師旅費 28,000 円、会場借料 75,900 円、 通信費 18,000 円、諸費(懇親会費 6,000 円×25名) 150,000 円</p>

## 「部材が届かない!？」モノづくり現場が止まる日 2024 年物流危機を回避する【9つの施策】

来年にあらゆる産業が直面する物流の2024年問題。この問題に対応するには物流業界のみならず、全産業がこの問題を理解し対応することが必要です。今回は物流問題に造詣が深い講師をお招きし、2024年問題について講演いただきます。多くの方々にお聞きいただきたく、是非ご参加ください。

- 日 時：令和5年7月28日(金) 16:00~18:00 講演会  
18:00~20:00 懇親会
- 会 場：餞心亭おゝ乃
- 参加費：講演会のみ：無料 懇親会参加：1名5,000円(税込)
- 参加対象：三条商工会議所会員および三条市内事業者  
※ただし、懇親会は会議所会員のみといたします。
- 定 員：50名
- 申込締切：令和5年7月14日(金)まで



### 講師紹介

合同会社Kein 物流改善研究所 代表社員 せんごく けいいち  
仙石 惠一 氏

1982年 慶應義塾大学経済学部卒業、同年日産自動車株式会社入社。日産自動車でサプライチェーン構築や新工場物流設計、物流人材育成プログラム構築等を経験。転籍となった(株)ユニプレスでは監査室長として内部統制の仕組みを構築、企業コンプライアンスの基礎を築きあげた。現在、その経験を活かして合同会社Kein物流改善研究所を設立し、物流改善指導にあたっている。

FAX かオンラインフォームのいずれかでお申込みください。 <https://forms.office.com/r/v9vUBxnhUB>

- お問い合わせ・申込み先：三条商工会議所 企業支援課 担当：須藤・山本  
TEL. 0256-32-1311 FAX. 0256-32-1310



..... 切り取らずに そのままFAXしてください .....

FAX：0256-32-1310 三条商工会議所 行

申込締切日 令和5年7月14日(金)

7/28(金)「部材が届かない!？」モノづくり現場が止まる日 2024 年物流危機を回避する【9つの施策】 受講申込書

事業所名		TEL FAX	( ) - ( ) -
受講者氏名①		懇親会参加①	参加する ・ 参加しない
受講者氏名②		懇親会参加②	参加する ・ 参加しない

※申込書にご記入頂きました個人情報は、適切な管理を図り、参加者名簿の作成および本講演会に関する連絡の目的のみ使用します。

# 交通・運輸部会「MaaS先進地視察研修」実施計画

第6号議案④

<p><b>趣 旨</b></p>	<p>次世代の移動サービス『MaaS』。三条市においても将来的にはMaaSの利活用を念頭に置いた政策が必要になると思われる。現在、日本国内において先進的な取り組みをしている地域の事例を学び、事業者目線での交通分野発展に寄与する機運を作る。</p>
<p><b>内 容</b></p>	<p><b>【日 時】</b> 令和5年10月12日(木)～13日(金) 1泊2日  <b>【視察場所】</b> 12日 茨城県境町：自動運転バスの運用について          13日 調整中：交通・運輸部会員に関連ある企業視察  <b>【案内対象】</b> 当所交通・運輸部会員  <b>【参加定員】</b> 15名（境町の自動運転バスの定員が8名×2台のため）  <b>【参加費】</b> 1名25,000円(税込)予定          ※13日の視察先により、経費増の可能性あり</p>
<p><b>予 算</b></p>	<p><b>当初予算額 724,700円</b> <span style="float: right;"><b>※三条市産業振興補助金活用</b></span>          内訳：バス代290,000円、有料道路代60,000円、宿泊費165,000円、通信費6,000円、          昼食代44,000円、夕食代96,800円、バス乗務員代24,200円、企画料金24,200円、          保険料5,500円、視察先土産代5,000円、事務局日当1名分4,000円</p>

# 食品関連部会「食に関する課題研究事業」実施計画（追認）

第6号議案⑤

<p><b>趣 旨</b></p>	<p>「持続可能な農業」という目標に向けて対極的なアプローチを取る2つの事例を見学することで、ゴールは一緒だが異なる手法をとる発想の価値の重要性を学ぶ為、視察事業を実施する。</p>
<p><b>内 容</b></p>	<p><b>【旅程・視察先】 令和5年8月21日(月)～8月22日(火) 一泊二日</b>  <b>8/21 7:45 会議所集合</b> (貸切バスで移動)          →視察先①あだたら食農 schoolfarm (福島県二本松市 不耕起栽培を行う農場)          →昼食会場で昼食 (二本松市内)          →視察先②(株)A-Plus (田村市 世界初の自動運搬システム導入の植物工場)          →懇親会・宿泊 (ホテル飛天 相馬市)  <b>8/22 宿泊先出発</b> (貸切バスで移動)          →視察先③福島イノベーション・コースト構想推進機構 福島味ッテストフィールド          (南相馬市 陸・海・空のフィールドロボットの一大開発実証拠点)          →昼食会場で昼食 (相馬市内) →18:00 会議所着、解散</p> <p><b>【案 内 対 象】 全会員</b>  <b>【定 員】 15名</b>  <b>【参 加 費】 1名 28,000円</b></p>
<p><b>予 算</b></p>	<p><b>実行予算額 998,750円</b> (当初予算額 689,000円) ※三条市産業振興補助金活用          内訳：謝金 20,000円 (あだたら食農 schoolfarm)、貸切バス代 310,000円、          宿泊費 (懇親会費含む) 425,000円 (@25,000×17名)、有料道路代 50,000円、          バス乗務員代 22,000円、企画料 37,400円 (@2,200×17名)、通信費 20,000円、          昼食代 (2日間) 84,150円 (@4,950×17名)、土産代 12,000円 (@4,000×3個)          旅行保険料 6,000円 (@600×17名)、事務局日当 8,000円 (職員旅費規程に基づく2名分)</p>

三条商工会議所 食に関する課題研究事業(三条市産業振興補助金活用事業)

**DX** 世界初自動運搬システム導入  
の植物工場

**自然の力**  
不耕起栽培を行う農場

## 「持続可能な農業視察（福島県）」のご案内

農業従事者の高齢化・担い手不足や天候不順等、日本の農業は様々な問題に直面しています。「持続可能な農業」という目標に向けて対極的なアプローチを取る 2 つの事例を見学し、これからの食糧・農業の行方について学びます。皆様のご参加をお待ちしております。

三条商工会議所 食品関連部会(主管)  
担当副会頭 齋藤 一成  
部会長 樋口 勤

### <開催概要>

◆日時： 令和5年 **8月21日(月)・22日(火)** 一泊二日

◆参加対象： 三条商工会議所会員

◆参加費： **1名 28,000 円** ※お申込後、請求書をお送りいたします。  
(貸切バス代、宿泊費(1名1室利用)、昼食・懇親会費等含む)  
※8月1日以降のキャンセルはキャンセル料が発生しますのでご注意ください。

先着  
15名

◆申込締切： 令和5年 **7月28日(金)**締切

◆スケジュール： 8/21 7:45三条商工会議所集合(貸切バスで移動) — 福島県二本松市 **あだたら食農schoolfarm**視察  
— 福島県田村市 福島県相馬市  
— 昼食会場で昼食 — **(株)A-Plus**視察 — 懇親会・宿泊(宿泊先：ホテル飛天)  
8/22 宿泊先出発(貸切バスで移動) — 福島県南相馬市 **福島イノベーション・コスト構想推進機構** 見学  
☆機構内の福島ロボットテストフィールドを見学いたします。  
施設は陸・海・空のフィールドロボットの大開発実証の拠点です。  
— 昼食会場で昼食 — 18:00三条商工会議所着、解散

### <視察先>

#### (株)A-Plus

(世界初となる自動運搬システム導入の植物工場)  
自動化によって大幅に省人化を図りながら、衛生度の高い数種類のレタスと、そのレタスを使ったトップシール型のカップサラダの生産が可能です。本植物工場で培った最先端の技術を生かしつつ、過疎の進んだ地域や都市部、自然環境の厳しい場所でも実現可能なレジリエント且つ持続可能な農業を目指しています。

#### あだたら食農schoolfarm

(不耕起栽培を行う農場)  
あだたら食農schoolfarmの農場は福島県二本松市の中山間地永田集落の協力を得て、耕作放棄地を活用する為に誕生。二本松の有機農業を学び、身近な農地で誰でも実践できる不耕起栽培やオーガニックガーデンの維持を参加者が工夫をしながら開発する「参加型実証農場」です。



URL :  
<https://forms.office.com/r/MEWrXQTheN>

◆お問い合わせ・参加申込先 ※FAXほか、上記のQRコード、URLからもお申込み頂けます。  
三条商工会議所 企業支援課 担当/山元・須藤 TEL:0256-32-1311 **FAX:0256-32-1310**

### 三条商工会議所「持続可能な農業視察(福島県)」参加申込書

事業所名		参加者名	
TEL	( )	参加者 TEL	( ) — ※参加者の携帯電話等当日連絡先
FAX	( )	生年月日	昭・平 年 月 日生 ( 歳)
食物アレルギーの有無	有り ・ 無し	(有りと回答した方は、後日事務局よりご連絡いたします。)	

# 「労務管理支援セミナー・特別労務相談」実施計画

第7号議案

<b>趣 旨</b>	産業カレンダーの作成を 2024 年分から廃止することに伴い、各社が独自に休日カレンダーを作成する際に重要となる変形労働時間制や36協定など労基法遵守に向けた意識啓発を行うためにセミナーと相談会を開催する。
<b>内 容</b>	<p>①<b>労務管理支援セミナー</b></p> <p><b>【日 時】</b> 令和5年10月19日(木)13:30～15:30 ※終了後、16:30まで個別相談</p> <p><b>【会 場】</b> 三条商工会議所 4階 研修室</p> <p><b>【案内対象】</b> 当所全会員、三条市内の事業所</p> <p><b>【参加者】</b> 会場30名+Zoom30名</p> <p><b>【参加費】</b> 無料</p> <p><b>【内 容】</b> 労働基準法に違反しない休日計画を作るために理解すること</p> <p><b>【講 師】</b> 社会保険労務士法人こじま事務所 所長 小島正晴 氏</p> <p>②<b>特別労務相談</b></p> <p>当所の定例専門家相談とは別枠で、自社の休日計画を作成する際の労基法上のポイントや雇用、労務に関する相談に対応する。</p> <p><b>【日 時】</b> 令和5年10月30日(月)、11月22日(水)、12月14日(木) いずれも 13:00～17:00</p> <p><b>【会 場】</b> 三条商工会議所 4階 研修室</p>

	<p><b>【対 象】</b> 当所全会員、三条市内の事業所</p> <p><b>【専 門 家】</b> 新潟県社会保険労務士会三条支部所属 <b>社会保険労務士 4 名</b></p> <p style="text-align: right;">※1 開催あたり 2 名で対応いただく。</p> <p><b>【相 談 料】</b> 無料</p> <p><b>【内 容】</b> 休日計画や変形労働時間制、36 協定等を始め、労務管理に関する諸相談</p> <p><b>【備 考】</b> 社労士会三条支部 松川支部長へ打診し、内容、派遣について基本合意済。 相談者に時間内に自由にお越しいただく形の相談会として運営予定。</p>
<p style="text-align: center;"><b>予 算</b></p>	<p><b>当初予算額 459,000 円</b> <span style="float: right;"><b>※三条市産業振興補助金活用</b></span></p> <p>内訳：</p> <p>①労務管理支援セミナー：講師謝金 121,000 円(交通費、源泉税、消費税含む)、通信費 20,000 円、資料印刷費 20,000 円、セミナー配信費用 165,000 円、諸費(講師飲料等) 1,000 円</p> <p>②特別労務相談：講師謝金 132,000 円(支払総額計 交通費、源泉税、消費税含む)</p>



## 「第2回 燕三条医工連携デザインコンペ」への協力

第8号議案

<b>趣 旨</b>	<p>新潟大学では、医療・介護等の現場における、<b>医療等関連製品のデザイン・使いやすさ</b>などに関する様々な<b>課題の解決</b>のため、<b>学生を対象としたデザインコンペ</b>を開催する。特に優れたデザインは、燕三条地域の企業の協力のもと、製品化や医療現場への導入を目指し開発を進める予定であり、当所としても本デザインコンペの<b>開催に協力</b>する。</p> <p>※当所では、2019年に新潟大学が立ち上げた「燕三条医工連携コンソーシアム」に構成機関として参画している。</p>
<b>内 容</b>	<p><b>【対象製品】</b> 医療・介護等関連製品 <b>【応募資格】</b> 新潟県内の大学・短期大学の学生</p> <p><b>【日 程】</b> エントリー期間 令和5年8月1日(火)～9月29日(金) 予定 一次審査応募期間 令和5年9月25日(月)～11月24日(金) 予定 一次審査結果通知 令和5年12月中旬予定 最終審査会・表彰式 令和6年1月下旬予定</p> <p><b>【参加費】</b> 無料 <b>【応募方法】</b> エントリーした方を対象に説明会を開催。説明会参加後の応募とする。 <b>【主 催】</b> 新潟大学社会連携推進機構、(協)三条工業会、三条商工会議所、燕商工会議所、三条信用金庫、協栄信用組合、三条市、燕市（予定） (燕三条医工連携コンソーシアム構成機関)</p> <p><b>【協力内容】</b> 名義使用、協力金50,000円の拠出。</p>
<b>予 算</b>	実行予算50,000円（当初予算額0円）

## 中小企業支援セミナー&個別無料相談会 実施計画(追認・報告)

新潟県弁護士会との連携協定に基づき開催。

【日時】2023年7月20日(木) 15:00~16:15

【会場】三条商工会議所 1階「第2・3 Chambersホール」

【内容】第1部 トークセッション(15:00~16:15)

講師 中澤泰二郎法律事務所 中澤泰二郎 弁護士

北辰法律事務所 齋藤貴介 弁護士

コーディネーター ひめさゆり法律事務所 石川 佳代 弁護士

上野 敦史 弁護士

テーマ ハラスメント(コンプライアンス)、契約書、労働問題、債務整理

第2部 個別無料相談会(16:30~17:30)

【参加者】セミナー28名、無料個別相談1名

【主催】新潟県弁護士会

【共催】三条商工会議所、燕商工会議所

【決算】0円(当初予算0円)

# 中小企業支援セミナー & 個別無料相談会

入場無料

事業者の皆様にとって、最も身近で頼りになる弁護士でありたいとの思いを込めてセミナー  
& 個別相談会を企画いたしました。ぜひお気軽にご参加ください。

2023年

7月20日(木)

会場：三条商工会議所  
(1階多目的ホール)



コーディネーター

石川 佳代 弁護士 (ひめさゆり法律事務所)

上野 敦史 弁護士 (ひめさゆり法律事務所)

講師



弁護士法人 北辰法律事務所

齋藤 貴介 弁護士



中澤泰二郎法律事務所

中澤 泰二郎 弁護士

第1部

トークセッション

15:00~16:15

「どうする？企業のお悩み 燕・三条の弁護士が激論！」

燕・三条の企業のお悩みに日々答える地元の弁護士たちが、企業のよくある法律相談を紹介し、どう対応すれば良いかのヒントをお伝えします！

第2部

個別無料相談会

16:30~17:30

どんなに小さなことでも構いませんので、個別に弁護士に相談してみませんか？

申込方法：必要事項をご記入の上、7月13日(木)までにFAXにてお申し込みください。

お問合せ先：三条商工会議所 TEL:0256-32-1311 / 燕商工会議所 TEL:0256-63-4116

主催：新潟県弁護士会 共催：三条商工会議所 / 燕商工会議所

※切り取らずにこのままお送りください

7月20日セミナー&個別無料相談会参加申込書

事業所名		参加者名	
所在地		連絡先電話番号	
個別相談会	個別相談会への参加を希望する ・ 個別相談会には参加しない		

※ご記入いただいた情報は、本セミナー及び個別無料相談会の連絡のためのみに利用いたします。

必要事項をご記入の上、下記番号までFAXにてお申し込みください。

三条商工会議所会員の方はこちら

0256-32-1310

燕商工会議所会員の方はこちら

0256-63-8705

## 第 40 回 会頭杯ゴルフ大会実施計画

日 時	2023 年 9 月 9 日(土) 第 1 組スタート予定：午前 6 時 最終組スタート予定：午前 10 時 表彰・パーティー：午後 6 時 30 分
会 場	プレー：下田城カントリー倶楽部 表彰・パーティー：ジオ・ワールドビップ
参加費	1 名 5,000 円(税込)
プレー代	ビジター 11,650 円(税込) メンバー 7,800 円(税込) 食事代 1,000 円分(税込)込 全組乗用カート付
参加資格	三条商工会議所会員事業所の役員・従業員(1 事業所 4 名以内)
定 員	200 名程度。(7/28 9:00 時点 216 名)
備 考	6 月 25 日号の当所会報に開催案内を折込済 7 月 13 日の三條新聞に広告を掲載済 役員・議員・顧問・相談役・参与、過去 3 回の大会出席者へ開催案内を郵送済

# 第40回会頭杯ゴルフ大会

## 開催のご案内

今年で40回を迎えます会頭杯ゴルフ大会を下記のとおり開催いたします。  
会員交流と情報交換の場として、さわやかな秋空の下、のびのびとプレー  
しませんか！

是非、お誘い合せの上、ご参加ください。

- 日 時■ 2023年9月9日(土)  
第1組スタート予定：6:00 am  
最終組スタート予定：10:00 am  
※集合はスタート30分前



- 会 場■ 下田城カントリー倶楽部

- 参加費■ 1名 5,000円(税込)  
(プレー代と一緒にクラブフロントでお支払ください。  
表彰式・パーティーに参加されない方も、参加費5,000円をご負担頂  
きます。なお、参加賞はご用意いたしますのでご了承ください。)

- プレー代■

ビジター	11,650円(税込)
メンバー	7,800円(税込)

※食事代1,000円分込・消費税込、全組乗用カート付  
※全組キャディはつきません。ご容赦ください。

- 参加資格■ 三条商工会議所会員事業所の役員・従業員(1事業所4名以内)

※上記に該当しない方の参加はできません。

- 定 員■ 200名程度

- お申込み■ 申込書に必要事項をご記入の上、メール、FAX、郵送のいずれかに  
より7月28日(金)までに大会事務局へお申込みください。

### 大会事務局

三条商工会議所 総務課／担当：早川、木歩士  
TEL 0256-32-1311 / FAX 0256-32-1310  
E-mail info@sanjo-cci.or.jp  
〒955-8603 三条市須頃1-20

# 《大会開催要項》

## 【競技方法】

- ・ 18 ホールストロークプレー(9 ホールペリア方式)。
- ・ 同スコアは、年長者を上位とする。
- ・ JGA 競技規則及び下田城 C.C.ローカル・ルールによる。
- ・ ジェネラルエリア(旧スルーザグリーン)6 インチプレー可。
- ・ レギュラーティは青ティです。女性は赤ティ、70 歳以上は白ティ、70 歳以上の女性はピンクティの使用を可とする。
- ・ ロストボール、2 打目以降の OB は 2 打罰を加える。  
(1 打目 OB はプレーイング 4)
- ・ OK パットは無しとする。



## 【表彰】

優勝～10位、飛賞、各種特別賞

## 【表彰式・パーティー】

大会当日、ジオ・ワールドビップにて、午後6時30分より開催

表彰式に参加できない方は、全ての表彰の対象外となります(参加賞のみとなります)

## 【その他】

- ・ 組合せ決定後のキャンセルは、ペナルティーとして 3,000 円を徴収させていただきます。(参加賞はお届けします)
- ・ 競技規則、表彰内容等の詳細につきましては、組合せ決定後、組合せ表と共に改めてご案内致します。
- ・ 早朝スループレー枠を設ける予定です。スループレーを希望される方は、参加申込書にご記入ください。(希望者が多い場合はご希望に添えない場合がございますのでご了承ください)

## 【第 40 回大会 大会役員】

大会会長	兼古耕一			
大会副会長	齋藤一成			
	金子太郎			
実行委員長	野崎正明			
競技委員長	山谷武範			
実行委員	渡辺 徹	元川 由郎	長谷川 武	水野 一郎
	関根 龍一	狩野 章	藤田 英昭	樋口 勤
	中村 友昭	石川 一昭	相場 亮嗣	斎藤 直人
	山崎 光太郎	加藤 峰孝		
事務局長	長谷川 正実			

## 常議員・2号議員・金融部会長・総務委員・参与の異動・相談役の退任報告

- 常議員・2号議員・金融部会長・総務委員の職務を行う者の交代  
(株)第四北越銀行三条支店 (2023年6月20日付)

新			旧		
	なかむら	ともあき			
支店長	中村	友昭	支店長	長谷川	徹

- 社内異動による参与の交代  
日本通運(株)三条支店 (2023年7月1日付)

新			旧		
	さとう	まさのり			
支店長	佐藤	真教	平林	直和	

- 相談役の退任  
野島書店(株) (2023年6月8日付)

新			旧		
辞	任		馬場	信彦	

## 2023年度 アクサ生命保険(株)BWCキャンペーン Part 1 結果報告

◆キャンペーン期間 令和5年5月1日(月)～6月30日(金)

	令和5年度 5/1～6/30			令和4年度 5/2～6/30		
BWC Part1	実績	達成率	目標	実績	達成率	目標
ひまわり共済	69	49.3%	140	64	42.7%	150
個人保険	19,598千円 (全国D26位/90)	191.2%	10,250千円	13,403千円 (全国D23位/90)	128.4%	10,435千円
健康経営	62 (発表なし)	88.6%	70	90 (全国D15/90)	128.6%	70
	令和5年度 10/1～11/30			令和4年度 10/1～11/30		
BWC Part2	実績	達成率	目標	実績	達成率	目標
ひまわり共済				56	37.3%	150
個人保険				15,505千円 (全国D14位/90)	148.6%	10,435千円
健康経営				56 (公表なし)	80.0%	70

\*1 新規加入ボーナスポイント1口含む

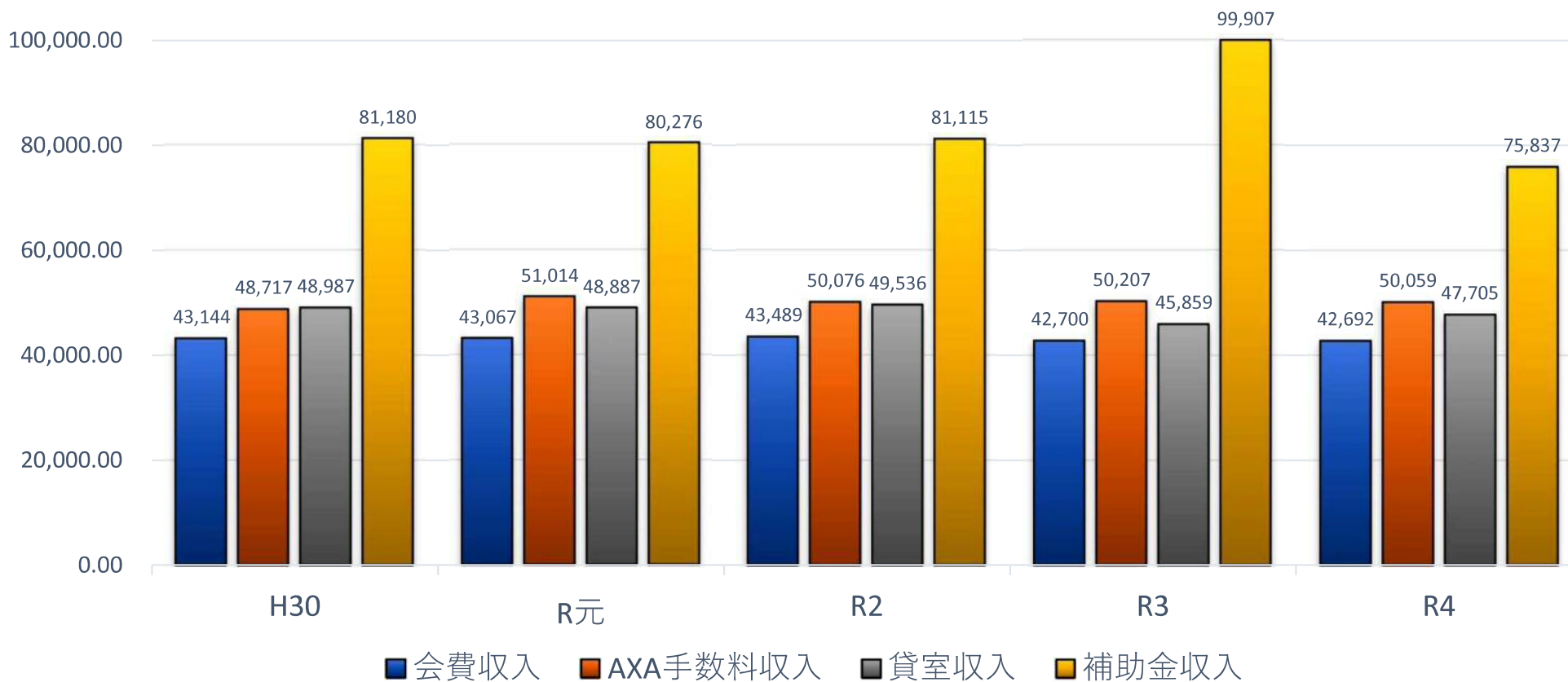
◆獲得手数料

	計算の基礎	計
ひまわり共済	68口×359円(運営費)×12カ月	30.3万円
	68口×441円(保険料)×3%×12カ月	
個人保険	19,598千円×3%	58.7万円
合計		<b>89.0万円</b>



## 会費とAXA他手数料収入の比較

	H30	R元	R2	R3	R4	(千円)	R4構成比(%)
会費	43,144	43,067	43,489	42,700	42,692		16.98
AXA	48,717	51,014	50,076	50,207	50,059		19.91
貸室	48,987	48,887	49,536	45,859	47,705		18.97
補助金	81,180	80,276	81,115	99,907	75,837		30.16
全収入-(繰入金+雑収入+ 財調取崩)	260,672	265,498	253,161	270,785	251,423		86.03



# 物価高騰等に関する支援・対応状況報告

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">相談窓口</p>	<p><b>ゼロゼロ融資返済・経営改善等緊急相談窓口</b></p>	<p>エネルギー・原材料価格の高騰等が県内企業に幅広く影響を及ぼしている中、「ゼロゼロ融資」の返済本格化を踏まえ、県、信用保証協会、商工会議所・商工会に相談窓口を設置。各種支援策の紹介や経営改善に向けた支援などの相談に対応。                  [開設期間] R5/4/1~R6/5/31 9:00-17:00 (土日祝・年末年始を除く)                  [相談会場] 三条商工会議所 3F 相談室                  [相談料金] 無料</p>	<p>三条商工会議所                  企業支援課                  TEL 0256-32-1311</p> <p>相談は新潟県、新潟県信用保証協会、各地の商工会議所・商工会でも承ります</p>
	<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">資金繰り</p>	<p>日本政策金融公庫  <b>新型コロナウィルス感染症特別貸付</b></p> <p>商工会議所  <b>新型コロナ対策マル経融資</b></p>	<p>新型コロナウイルスの影響を受け、最近 1 カ月間の売上高または過去 6 カ月の平均売上高が前 5 年のいずれかの年の同期と比較して 5%以上減少している方などを対象に金利等を優遇する融資制度の期限が <b>R5 年 9 月末まで延長</b> されました。                  [融資限度額] 特別貸付 8,000 万(別枠)、マル経 通常融資額+別枠 1,000 万                  [返済期間] 20 年以内 (据置 5 年以内)                  [金利] 特別貸付：当初 3 年間は<b>基準利率 - 0.9%</b>。3 年経過後は基準利率。                  (但し上記は 6,000 万円以内の部分。6,000 万超は基準利率)                  マル経：当初 3 年間は<b>特別利率 F - 0.9%</b>。3 年経過後は特別利率 F。                  [担保] 無担保                  [保証] 特別貸付 要相談、マル経 無保証</p>
<p><b>コロナ借換保証制度</b></p> <p>(新潟県                  新型コロナウイルス・物価高騰等対策伴走支援型資金)</p>		<p>「ゼロゼロ融資」の返済本格化を見据え、中小企業者の『借換え』による既往債務の返済負担軽減を後押しするとともに、物価高騰の影響による資金繰りや、事業再構築等のための前向きな投資を支援するため、新たな信用保証制度を開始。                  [保証限度額] 1 億円                  [保証期間] 10 年以内 (据置 5 年以内)                  [金利] 融資期間に応じて 1.15%~1.75%                  [保証料] 条件によりゼロ~0.92%                  [要件] 売上または利益率が 5%以上減少 など                  [その他] 100%保証の融資は、100%保証での借換が可能。                  金融機関との対話を通じて「経営行動計画書」を作成。                  金融機関による継続的な伴走支援を実施。                  [取扱期間] R5/1/10(火)~R6/3/31(日)</p>	<p>お取引先の金融機関へお問合せください。</p>

事業再構築

事業再構築  
補助金

経済社会の変化に対応した、中小企業等が行う大胆な事業再構築の取り組みを支援  
[申請類型] 申請企業の状況や取り組み内容に応じて、以下の類型に区分。それぞれ、補助上限額、補助率が変わる。

- ①**最低賃金枠**：補助上限 1,500 万円（補助率 3/4）
- ②**物価高騰対策・回復再生応援枠**：補助上限 3,000 万円（補助率 2/3～3/4）
- ③**産業構造転換枠**：補助上限 7,000 万円（補助率 2/3）
- ④**成長枠**：補助上限 7,000 万円（補助率 1/2）
- ⑤**グリーン成長枠**：補助上限 1 億円（補助率 1/2）
- ⑥**サプライチェーン強靱化枠**：補助上限 5 億円（補助率 1/2）

※①②は業況が厳しい事業者向け。④⑤は大規模賃金引上の達成で補助率 2/3 へ  
引上げ&上限 3,000 万円上乘せあり

[公募締切] 第 10 回 終了、年度内に第 11 回・第 12 回予定

[対象例] 工場を新設し新分野に展開、店舗販売からネット販売へ業態転換など

認定支援  
機関が  
確認書発行

R 3 年度  
7 / 10 件採択

R 4 年度  
2 / 5 件採択

新潟県  
新事業  
チャレンジ  
補助金

エネルギー・原材料価格高騰の影響を踏まえ、県内中小企業等が経済社会活動の変化に対応するために行う新たな商品開発やサービス提供、または DX や脱炭素等に関する前向きなチャレンジを支援。

**[対象者] 県内の中小企業**

一般型は、エネルギー・原材料価格高騰による経済社会活動の変化により、2022 年 1 月以降の任意の 1 か月の売上高、粗利益、付加価値額のいずれかが、2019 年～2021 年の同月と比較して 5 %（付加価値額の場合は 10%）以上減少していること。重点型は売上減少要件なし。

**[補助額・補助率] 一般型 10 万円～100 万円（補助率 1/2）**

**重点型(DX・脱炭素) 13.3 万円～133.3 万円（補助率 2/3）**

[公募締切] 第 1 回 終了、第 2 回 未定

[対象例] 新サービスのための機械導入や店舗改装、新たに EC サイトを構築、ネット見積システム構築、リサイクル原料による新商品開発など

会議所・  
商工会へ  
申請書提出

R 3 年度  
69/69 件採択

R 4 年度  
64/66 件採択

R 5 年度  
第 1 回  
45 件申請

販路開拓

小規模事業者  
持続化補助金

小規模事業者による、計画に沿った地道な販路開拓の取り組みを支援

**[対象者] 小規模事業者**

**[補助額] 通常枠 上限 50 万円**

（賃金引上げ枠、卒業枠、後継者支援枠、創業枠は上限 200 万円、  
インボイス特例対象事業者は各上限額に 50 万円上乘せ）

**[補助率] 2/3**（賃金引上げ枠のうち赤字事業者は 3/4）

[公募締切] 第 12 回 終了、第 13 回 9/7(木)

[対象例] HP、チラシ、看板、商品開発、店舗改修、トイレ洋式化、展示会出展など。  
但し、ウェブサイト関連費(HP、ウェブ広告等)のみによる申請は不可。

会議所・  
商工会が  
確認書発行

R 4 年度  
14/19 件採択

R 5 年度  
第 12 回  
8 件申請

# 「グループ出展支援事業」申請状況報告

報告(4)資料

2023年度 グループ出展支援補助金 交付申請事業者 一覧

## 【1次公募】令和5年4月1日～6月30日 7グループ18社申請

NO.	企業名 ※★は代表企業 ※[小]は小規模事業者	代表者名	展示会名称	小間数	会期	小間料総額	交付申請額	交付予定額
1	(株)カワグレ★	佐藤龍彦	緑十字展2023	2	2023 9.27～29	369,600	276,000	276,000
	小出溶接 [小]	小出幸男						
2	(株)コンパル★ [小]	浅野潤一郎	JAPAN DIY HOMECENTER	1	2023 8.24～26	357,000	100,000	100,000
	アサノヤ産業(株)	浅野潤一郎	SHOW2023					
3	田辺プレス(株)★	田辺靖	H.C.R.2023	2	2023 9.27～29	770,000	576,000	576,000
	アークリバー(株) [小]	川越健矢	第50回国際福祉機器展					
4	(株)トミタ★ [小]	富田雅俊	国際ホテル・レストラン・ ショー	2	2024 2.13～16	858,000	600,000	600,000
	馬場長金物(株)	馬場眞樹						
	カネコ総業(株) [小]	金子薫						
5	(株)ツボフジ★ [小]	押野見正友	NEW ENERGY TOKYO 2023 9月展	2	2023 9.7～10	600,000	450,000	248,000
	(株)野崎製作所 [小]	野崎喜一郎						
	(有)ミッド	荻根澤優之						
6	(株)プラスリブ★ [小]	清水隆之	第96回東京インターナショナル・ ギフト・ショー秋2023	2	2023 9.6～8	858,000	600,000	600,000
	(株)ドッツアンドライズ [小]	齋藤和也						
7	(株)野崎製作所★ [小]	野崎喜一郎	NEW ENERGY TOKYO 2024 2月展	4	2024 2.15～2.18	800,000	600,000	600,000
	(有)ミッド	荻根澤優之						
	(株)ツボフジ [小]	押野見正友						
	(株)ヤマトキ製作所 [小]	小林秀徳						
							3,202,000	3,000,000



当所予算額3,000,000円に対して、3,200,000円の交付申請。

No.5グループとNo.7グループは申請企業がほぼ重複しているため、交付額を減額し、総額は**当初予算通り3,000,000円の交付**とする。

当所予算額に達したため、**追加募集は行わない。**

# 「若手経営者向け勉強会」実施報告


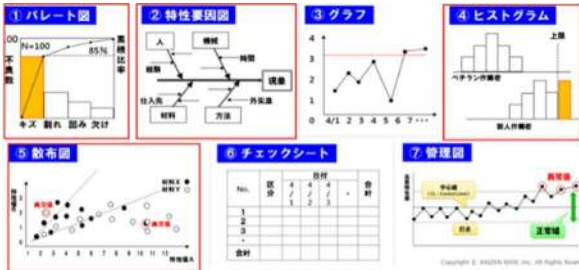
報告(5)資料

<b>実施概要</b>	<p>【日時】 2023年4月7日(金) 14:00~16:00 【講師】 ソニー(株) 元副社長 大曾根 幸三氏 【会場】 三条商工会議所 4F 第1研修室 【参加者】 15名 【要旨】</p> <p><b>ヒット商品が生まれた裏話を中心に</b>苦悩や無茶な要求へ過去どのように対応したかを講演。その後、事前に参加者より<b>収集した質問に対して大曾根語録を交え答えた</b>。特に印象に残った質疑応答を記載。</p> <p>Q. 社内研修を実施している企業：「社員に楽しんで取り組んでもらいたい…」</p> <p>A. 研修でも仕事でも<b>楽しいものであるはずがない</b>。だから会社は社員に対して毎月末にお金を渡し、働いてもらっている。それは<b>面白いとは訳が違う</b>。仕事や研修が楽しいなら、朝タイム・カードではなく入場料を取りなさい。<b>会社はディズニーランドではない</b>。山登りでも同じ、無理に強制して山を登らせれば拷問やパワハラになるが、<b>自発的に山を登れば、苦痛も登り終えた時の征服感なり達成感を感じた喜び</b>を味わうもの。そして山登りが面白く感じるもの。同じです。この「喜び」とか「面白くなる」はただ「楽しい」とは訳が違う。</p>  
<b>事業効果</b>	今の経営者が抱える課題に対する解決策のきっかけになった。抱えている課題は多岐に渡るが、本質的な物の見方からロジックを組む姿勢を学ぶことが出来た。
<b>決算見込</b>	<b>135,990 円</b> (当初予算 50,000 円、実行予算 71,000 円) 内訳：講師謝金 110,231 円、資料コピー代 900 円、案内送料 16,969 円、諸費 7,890 円



# 工業部会「生産管理基礎セミナー」事業 実施報告

報告(6)-①資料

<p style="text-align: center;"><b>実施概要</b></p>	<p>【日時/内容】 第1回 生産管理の概要 令和5年4月20日(木) 15:00~17:00          第2回 納期対応、在庫管理 令和5年5月23日(火) 15:00~17:00          第3回 QCD、各種改善とは 令和5年6月6日(火) 15:00~17:00</p> <p>【講師】 中小企業診断士 桶 哲治氏          【会場】 三条商工会議所 4F 第1研修室 【参加者】 11名          【要旨】</p> <p>生産管理は辛い<b>が自社の状況</b>が分からなければ受注を受けてよいのかダメなのか<b>判断も付かない</b>。何を誰がどの設備でどれだけ生産するか<b>計画し進捗管理</b>することが生産管理となる。特に重要な「見える化」は、判断に必要な数値を取るだけでなく、<b>表やグラフとし、勝手に見えるように</b>しなければ意味がない。生産方式から在庫管理方式を見直す。需要予測に意思を入れて販売計画とする。<b>QC7つ道具として重要なツール</b>を紹介。改善活動は従業員自らが行うことが重要と締めくくった。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>
<p style="text-align: center;"><b>事業効果</b></p>	<p>ものづくりを行う上での基礎知識を改めて学び直し、意識をもって<b>IT技術と向き合う土壌を固める</b>ことが出来た。アンケートでは「どの数値をITで活かすか道筋を立てることが出来た」など、満足度、理解度共に高い評価を得られた。</p>
<p style="text-align: center;"><b>決算見込</b></p>	<p><b>478,779円</b>（当初予算500,000円、実行予算500,000円）※<b>三条市産業振興補助金活用</b>          内訳：講師謝金396,000円、交通費66,780円、資料コピー代9,570円、案内送料6,089円、諸費340円</p>

## 商業部会「マーケティングセミナー」実施報告

<p><b>実施概要</b></p>	<p>○テーマ <b>価格上昇時代の商いのやり方</b>  <b>～今、この時にお客様から選ばれるために～</b></p> <p>○講師 <b>オラクルひと・しくみ研究所 代表 小阪裕司氏</b></p> <p>○日時 令和5年6月9日(金) 14:00～16:00</p> <p>○会場 <b>ビップ</b></p> <p>○出席者数 58社90名</p> <p>○講演内容 人は価値に向かって行動する。良いもの、<b>価値あるものを正当な対価で売ること</b>で、<b>安さ競争型から価格創造型に</b>。値上げとは価値を上げるのではなく、価値を見直して正当な対価を付け直すこと。価値を伝えることが大切。お客との関係性づくり、絆づくり、ファンづくりにより、顧客化を進める。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
<p><b>事業効果</b></p>	<p>参加者アンケートでは、<b>セミナー満足度が大変満足と満足を足すと97%</b>であった。<b>商品の価値をお客に伝える努力をしていきたい</b>という感想が多く聞かれた。</p>
<p><b>決算見込</b></p>	<p><b>決算見込額 617,574 円</b>(当初予算額 725,580 円) <span style="float: right;">※三条市産業振興補助金活用</span>  講師謝金 440,000 円、講師旅費 33,040 円、会場費 127,534 円、通信費 17,000 円</p>

## 共催・協力・後援・協賛等の依頼、外部からの委員等就任依頼について

## ○共催依頼

受付日	申し出団体	事業名	概要	諾否
5月10日	新潟県弁護士会	中小企業向けセミナー	開催日：令和5年7月20日(木) 15:00～16:00 内 容：セミナー(7/20開催)の会員企業への周知、会場使用料の全額免除、申込受付、当日の受付等の準備	承諾

## ○協力依頼

なし

## ○後援依頼

受付日	申し出団体	テーマ・事業名等	開催日・内容等	諾否
6月12日	つばさ税理士法人	記念特別講演会 『管理会計から考える中小企業の経営』	日 時：令和5年8月4日(金) 14:00～17:00 内 容：名義使用 意思決定や組織内部の業務測定、業績評価の参考となる「管理会計」について知っていただき、経営戦略・経営者のリスクリングとして取り組んでいただくことを目的とし開催。	承諾
6月16日	三条エコノミークラブ	2023年度 三条エコノミークラブ公開例会	日 時：令和5年9月21日(木) 19:00～21:00 内 容：名義使用、チケット販売並びにチケット販売時にチラシ配布及び説明、ポスター掲示、チラシ設置 元ウォルト・ディズニー シニアプロデューサー 大畠崇央氏による講演 「人生を楽しむ魔法のコトバ～追い求めれば夢は叶う～」	承諾
6月29日	縁日 & 新潟グルメ横丁 実行委員会	縁日 & 新潟グルメ横丁2023	期 日：令和5年8月4日(金)～6日(日) 内 容：会報折込サービスの使用、名義使用 新型コロナウイルス感染症で大きな影響を受けた飲食業の支援と市内外の飲食店を誘致することで市民に幅広いサービスを提供する。また、県央地域の賑わい創出を目的に開催。	承諾

## ○協賛依頼

なし



## ○外部からの委員等就任依頼

受付日	申し出団体	依頼の内容	任期		諾否
5月22日	新潟県教育委員会 教育委員長	WWLコンソーシアム構築支援事業 運営指導委員 委嘱	1年	[令和5年6月1日～令和6年3月31日] 被推薦者:鳥部中小企業相談所次長兼企業支援課長	承諾
6月2日	三条観光協会	理事 推薦	3年	[令和5年7月18日～令和8年7月] 被推薦者:観光・サービス業部会 石川部会長	承諾
6月2日	三条観光協会	監事 推薦	3年	[令和5年7月18日～令和8年7月] 被推薦者:長谷川専務理事	承諾
6月5日	三条市	「燕三条ものづくりメッセ2023」 コンペティション審査委員		[令和5年7月19日] 被推薦者:長谷川専務理事	承諾
6月28日	(公財)燕三条地場 産業振興センター	理事 推薦	2年	[令和5年6月開催評議員会～令和7年6月開催評議員会] 被推薦者:兼古会頭	承諾
6月27日	三条南倫理法人会	顧問 就任	1年	[令和5年9月1日～令和6年8月31日] 被推薦者:兼古会頭	承諾
6月28日	三条市	三条市建築審査会 委員 推薦	2年	[令和5年7月1日～令和7年6月30日] 被推薦者:野崎副会頭	承諾

## 会員等慶弔見舞報告

【対象期間：5月25日～7月27日】

## ◇会 員

No.	お届け日	送り先	対象者・内容	手配内容
1	5/30(火)	五十嵐弥平治商店	五十嵐代表・ご逝去	香典・生花・弔電
2	5/31(水)	(株)TREE	(株)TREE・火災	見舞金
3	6/5(月)	片貝製作所	片貝代表ご母堂・ご逝去	弔電
4	6/22(木)	三光総業(株)	三光総業(株)・火災	見舞金
5	6/23(金)	(有)キシモト	岸本社長ご尊父・ご逝去	弔電
6	7/1(土)	(有)につく三条西	池田社長ご令室・ご逝去	弔電
7	7/5(水)	有本製作所	有本代表ご令室・ご逝去	弔電
8	7/11(火)	(株)長谷弘工業	長谷川社長ご母堂・ご逝去	弔電
9	7/13(木)	(株)川崎設計	川崎社長ご尊父・ご逝去	弔電
10	7/20(木)	(株)フジエ芸	藤田社長ご尊父・ご逝去	弔電
11	7/22(土)	佐藤プレス	佐藤代表ご母堂・ご逝去	弔電
12	7/27(木)	(有)スピン宝飾店	丸山社長・ご逝去	香典・生花・弔電

## ◇会員外

対象なし

## 三條商工会議所青年部の主な活動

## 【報 告】

## ●三燕祭にて【Sanen Base Camp】運営協力

《期 日》2023年5月20日(土)、21日(日)

《会 場》三條市立大学グラウンド

《内 容》三條市立大学三燕祭実行委員会より「三燕祭に来場される方々に、ぜひ燕三条産のキャンプギアを体験して欲しい」という思いに対して、青年部が運営協力した。グラウンドに、テントやテントサウナ、焚火台などを設置し、デイキャンプの体験会を行った。

《決 算 額》0円（運営協力のため予算未使用）



(会場の様子)

## ●創立20周年記念式典・祝賀会

《日 時》2023年5月26日(金) 記念式典 16:30～、祝賀会 18:00～

《会 場》ジオ・ワールドビップ

《内 容》歴代会長をはじめ、これまで青年部活動にご協力いただいた方々への感謝の気持ちを伝えるとともに、10年間の活動を振り返った。祝賀会では現役会員とOB・OG会員、また来賓とが交流し合い、大盛況であった。

《出 席 者》172名（現役会員57名、OB・OG70名、来賓45名）

《決算見込額》2,177,000円（うち青年部支出：1,000,000円）



(式辞の様子)

### ●三条凧合戦で Wellbeing（会員交流事業）

《期 日》2023年6月3日(土)、4日(日)

《会 場》三条防災ステーション

《内 容》伝統的な三条市の地域コミュニティである三条凧合戦へ、YEG チーム「白朗会」として参加した。他の組の参加者、また青年部 OB・OG と、凧を戦わせ交流を行ったほか、チームとして「優秀組賞」を獲得した。

《出席者》3日：10名 4日：9名

《決算見込額》320,000円（うち青年部支出：260,000円）



(他の組との記念写真)

### ●新潟プロレス三条大会にてカジレンジャーショーと写真撮影会

《期 日》2023年6月25日(土)

《会 場》三条市厚生福祉会館

《内 容》昨年に引き続き、新潟プロレス三条大会の合間にカジレンジャーショーを滝沢三条市長と共に披露し、青年部の広報を行った。

《出席者》6名

《決算見込額》25,000円（青年部支出：同額）



(ショーの様子)

【今後の予定】

●NY Japan Village 出展事業（海外事業）

《期 日》 2023年8月19日(土)、20日(日)

《会 場》 アメリカ ニューヨーク ブルックリン Japan Village

《内 容》 三条商工会議所青年部から、燕三条地域の造園と鍛冶を世界に発信する。(公財)燕三条地場産業振興センターが Japan Village で出展しているブースを間借りする。当事業は、新潟県の「消費喚起・需要拡大プロジェクト」応援事業(第4段)補助金(特別枠)の交付決定を受けており、新潟県より500万円の補助を受ける。

《参加予定人数》 15名

《予 算 額》 11,830,000円（うち青年部支出：2,000,000円、新潟県「消費喚起・需要拡大プロジェクト」応援事業(第4段)補助金(特別枠)：5,000,000円)